

関数 $f(x) = \frac{e^{|x|}}{x}$ について以下の問いに答えなさい。解答欄には途中の計算過程も書きなさい。

- (1) $y = f(x)$ のグラフの概形をかきなさい。変曲点についても明記すること。なお、 $f(x)$ に関する極限は証明せずに用いてよい。
- (2) 曲線 $y = f(x)$ の接線のうち、原点を通るものの式を求めなさい。また、接点の座標をすべて求めなさい。

(22 公立千歳科技大 中期 理工 5)

【答】

(1) 略

(2) $y = \frac{e^2}{4}x$, 接点の座標は $(\pm 2, \pm \frac{e^2}{2})$ (複号同順)

【解答】

$$f(x) = \frac{e^{|x|}}{x} \quad (x \neq 0)$$

- (1) $f(-x) = -f(x)$ が成り立つから、 $y = f(x)$ のグラフは原点に関して対称であり $x > 0$ で
の増減、凹凸を調べる。 $x > 0$ のとき

$$\begin{aligned} f(x) &= \frac{e^x}{x}, \\ f'(x) &= \frac{e^x \cdot x - e^x \cdot 1}{x^2} = \frac{(x-1)e^x}{x^2}, \\ f''(x) &= \frac{\{e^x + (x-1)e^x\} \cdot x^2 - (x-1)e^x \cdot 2x}{x^4} \\ &= \frac{(x^2 - 2x + 2)e^x}{x^3} = \frac{(x-1)^2 + 1}{x^3} \end{aligned}$$

$x > 0$ のとき、 $f''(x)$ は常に正だから、グラフは変曲点をもたず
下に凸である。また、 $f(x)$ の増減は下表となる。

x	(0)	...	1	...	(∞)
$f'(x)$		-	0	+	
$f(x)$	(∞)	\searrow	e	\nearrow	(∞)

対称性も考慮すると、 $y = f(x)$ のグラフは右図となる。

- (2) $x > 0$ のとき $y = f(x)$ 上の点 $(t, f(t))$ における接線の方程式は

$$y = \frac{(t-1)e^t}{t^2}(x-t) + \frac{e^t}{t}$$

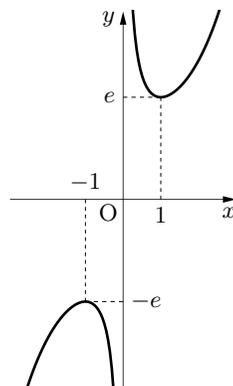
である。これが原点を通るのは

$$\begin{aligned} 0 &= \frac{(t-1)e^t}{t^2}(0-t) + \frac{e^t}{t} \\ 0 &= \frac{(2-t)e^t}{t} \quad \therefore t = 2 \end{aligned}$$

のときであり、接線の方程式は

$$y = \frac{e^2}{4}x \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

である。このときの接点の座標は $(2, \frac{e^2}{2})$ である。



① は原点に関して対称であるから，求める接線の方程式は

$$y = \frac{e^2}{4}x \quad \dots\dots(\text{答})$$

であり，接点の座標は

$$\left(\pm 2, \pm \frac{e^2}{2}\right) \quad (\text{複号同順}) \quad \dots\dots(\text{答})$$

である．